破砕赤血球(%)									
破砕赤血球(%)									
検査オーダー									
患者同意に関する要	求事項	特記事項なし							
オーダリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→							
	2	電子カルテ→指示①→検査→*3.緊急→							
	3								
	4								
	5								
検査に影響する臨床	情報	物理的要因の影響を受けるため、検体の取り扱いには注意する。							
検査受付時間		緊急対応(24 時間)							
検体採取・搬送・保存									
患者の事前準備事項	ĺ	特記事項なし	特記事項なし						
検体採取の特別なタ	イミング	特記事項なし							
検体の種類	採取管名		内容物	採取量	単位				
	1紫								
1 全血	1紫		EDTA-2K	2	mL				
1 全血 2	1紫(7//	7ロティナー)	EDTA-2K EDTA-2K	2	mL				
		フロティナー)		2	mL				
2		7ロティナー)		2	mL				
3		7ロティナー)		2	mL				
2 3 4		7ロティナー)		2	mL				
2 3 4 5		7ロティナー)		2	mL				
2 3 4 5 6		7ロティナー)		2	mL				
2 3 4 5 6 7		7ロティナー) 室温		2	mL				
2 3 4 5 6 7 8		室温		2	mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件		室温 1)凝固した検	EDTA-2K	2	mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件	1紫(マイク	室温 1)凝固した樹 2) サンプリ	EDTA-2K É体 (凝集コメント報告許容)		mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件 検体受入不可基準	1紫(マイク	室温 1)凝固した樹 2) サンプリ	EDTA-2K EDTA-2K ((((((((mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件 検体受入不可基準 保管検体の保存期間	1紫(マイク	室温 1)凝固した樹 2) サンプリ	EDTA-2K EDTA-2K ((((((((mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件 検体受入不可基準 保管検体の保存期間 検査結果・報告	1紫(マイク	室温 1)凝固した核 2) サンプリ 室温・当日中	EDTA-2K		mL				
2 3 4 5 6 7 8 検体搬送条件 検体受入不可基準 保管検体の保存期間 検査結果・報告 検査室の所在地	1紫(マイク	室温 1)凝固した様 2) サンプリ 室温・当日中 病院棟 3 階	EDTA-2K		mL				

1/2 血液

基準値			単位	%						
共通低値	共通高値	•	男性低値	男性高値	女性低値		女性高値			
設定なし	1.0		設定なし	設定なし	設定なし		設定なし			
パニック値	高値	設定	Eなし							
	低値	設定	ごなし							
生理的変動要因			特記事項なし							
臨床的意義			正常赤血球が末梢循環系に存在する血管内血栓に激突して物理的に破砕した							
		り、血栓に伴う糸状のフィブリン構造によって割断されたり、あるいは治療目								
			的で設置された人工弁やテフロン布への接触によって破断されたりすることに							
		よって生ずることが多い。								
その細胞形態は不定形であり、helmet 状、三角形、小球状、など多彩である						など多彩である。				
臨床血液学的には、大血管性(人工弁など)と細小血管障害性(播種性血管内凝							番種性血管内凝固			
		症候群DICや溶血性尿毒症症候群HUSなど)とに大別される。								
		その他の原因疾患としては、MDS、巨赤芽球性貧血、サラセミアなどの造血								
		障害、熱傷(50℃以上)、酸化薬剤などが知られている。								
		EX	共通 CL1084 : 「三輪	企 施病学 2006」	143	143				

2/2血液